

保育自己評価表 （R6年度）

夢ふうせん 東野幌保育園

ねらい・・・保育所の役割や社会的責任を遂行するために、法令等を遵守し、保育所を取り巻く社会情勢などを踏まえ、その専門性の向上に努め、保育所の望ましい管理運営するため、今年度の本書の保育、教育全般を総合的に評価し、次年度の保育計画に生かすための本表を活用する。

1. 保育の理念・目標・計画・評価

内容		反省・評価
1	保育士一人一人が園の保育方針を理解している。	園の保育方針は職員全員が理解しており、担当は各年齢の発達段階や個別性を踏まえた指導計画を作成・実施・評価している。
2	保育方針や目標に基づいて、クラスの年間目標を立てている。	
3	子ども一人一人の主体性を大切にしたい保育をしている。	
4	各年齢の発達段階を理解し、それぞれの年齢に合った指導計画であり、個々の発達にも留意したものを作成している。	
5	保育者は自らの保育実践を振り返り評価し、専門性の向上や改善に努めている	

2. 保育の内容

内容		反省・評価
1	子どもの発達過程やその連続性を踏まえ、保育や生活の中で「ねらい」や「内容」が達成されるよう、必要な事項に配慮し、保育を行っている。	日々の保育では、一人一人の個別性を踏まえ保育を実施しており、子どもの話をよく聞き、信頼関係を築いていっている。 園内清掃及びおもちゃ等の消毒、保育室の整理整頓等はきちんとされており、安全で衛生的な環境になっている。 行事は年間計画に沿って、各担当保育士が計画し、職員全員で実施。次年度も今年度の反省をもとに計画・修正・実施していく。情報共有を日々行いながら保育を実施できている。
2	一人一人の思いを受け止め、その思いを出来るだけ実現させようと努めている。	
3	子どもの気持ちを理解し、信頼関係を築いている。	
4	子ども達が日々過ごすための安全な環境や適切な衛生状態に努めている。	
5	身体的、精神的、情緒的発達や家庭環境及び食事習慣など、総合的に多面的に子どもの状態を把握している。	
6	保育室の整理整頓に努め、いつも気持ちの良い保育室作りを心掛けている。	
7	行事の計画や実施にあたっては、以前の反省や評価を反映している。	
8	職員間で子どもへの理解を深め、お互いの考えを十分に理解したうえで、保育を行っている。	

3.保育所の組織・役割分担

内容		反省・評価
1	豊かな集団の育成を目指したクラス経営が進められ、各クラスの連携が円滑に行われている。	クラス運営は、各担当が責任をもって実施しており、主任を中心に各クラスの連絡調整をしている。研修は計画的に実施し報告書の提出を義務化している。職員間の報告・連絡・相談体制は、昨年度よりも改善されており、連携も取りやすくなっている。次年度も職員間の連携に力を入れたい。職員会議は、個々の発言が少なく議論が難しいことがある。活発な意見交換の場となるよう努力していく。火災等の避難訓練は毎月実施し、より実際に近い形で訓練している。
2	研修への参加や専門書により知識や技能の向上に取り組んでいる。	
3	研修で得た内容・成果は他の職員に伝達され、保育に活かされている。	
4	職員間で報告・連絡・相談の体制が機能している。	
5	保育をよくしたり、業務の効率化を図ったりするような提案が出されている。	
6	各職員が任せられている仕事は責任感を持ってこなしている。	
7	各職員が職員会議等で必要と思う質問や意見を発言することが出来ている。	
8	火災・地震・不審者侵入等の危機管理に努めている。	

4.家庭・地域社会・情報

内容		反省・評価
1	保護者に対して、丁寧な言葉遣いと、気持ちの良い対応を心掛けている。	今年度のご意見・ご要望は2件で、園児への対応が1件、保育園への要望が1件であった。保育園内での言葉遣いや態度については、職員全員で気を付けている。保護者への連絡は日々実施し、お便りは定期的に発行している。ブログは今年度から行事だけでなく、日々の保育状況もアップするように変更している。
2	送迎時等に子どもの姿を保護者に伝えている。	
3	保護者に子どもの伸びている所や課題を伝える等連携をとっている。	
4	園だより、クラスだより、保健だより、掲示板、ブログ等を通して、保育内容や子どもの姿や保護者への情報を発信している。	
5	地域や保護者の意見を保育などに反映している。	

5.事務管理・運用

内容		反省・評価
1	個人記録簿は、適切に記載し、整理保管できている。	書類の管理はきちんとできており、守秘義務も徹底できている。金銭処理も適切に処理している。
2	園内で知りえた事柄に対して守秘義務は徹底出来ている。	
3	金銭などを取り扱う場合、適正かつ適切に処理出来ている。	